

令和7年 第8回

羅臼町教育委員会議事録

令和7年第8回羅臼町教育委員会

1 日 時 令和7年7月25日(金) 15時30分～16時30分

2 場 所 大地みらい信用金庫羅臼支店2階会議室

3 出席者

教育長	石 崎 佳 典
委 員	葛 西 良 浩
委 員	芦 崎 拓 也
委 員	佐々木 美 穂
教育指導主幹	横 澤 英 三
学務課長	八 幡 雅 人
社会教育課長	長 岡 紀 文
学校教育係長	米 屋 猛
総務管理係長	櫻 庭 千 尋

4 欠席者

委 員	小 林 真裕子
-----	---------

5 傍聴者

なし

6 議 題

議案 第21号 令和7年度準要保護児童・生徒の認定について

議案 第22号 「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメントへの対応ガイドライン」及び「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメント対応マニュアル」の策定について

議案 第23号 令和7年度羅臼町奨学資金貸付について

報告 第11号 諸会議・諸行事について

報告 第12号 令和7年度一般会計予算補正(専決)について

7 その他

1. 教育指導主幹通信について

【開 会】

○石崎教育長

令和7年第8回教育委員会を開催致します。

本日は、小林委員が欠席ですが、私を含め4名の委員の出席がありますので会議は成立となります。議事録署名委員の指名ですが、葛西委員と佐々木委員にお願い致します。

議事の確認ですが、協議事項として、議案第21号「令和7年度準要保護児童・生徒の認定について」、議案第22号「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメントへの対応ガイドライン」及び「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメント対応マニュアル」の策定についての2件として事前にご案内をしておりましたが、追加議案として、議案第23号「令和7年度羅臼町奨学資金貸付について」の1件を追加し3件の協議事項とさせていただきます。報告事項として、報告第11号「諸会議・諸行事について」の1件として事前にご案内をしておりましたが、報告第12号「令和7年度一般会計予算補正（専決）について」の1件を追加し2件の報告事項とさせていただきます。

議事の非公開の確認をさせていただきます。議案第21号及び議案第23号は、羅臼町教育委員会会議規則第8条第1項各号には該当しませんが、個人情報保護の観点から、公開しないことにしたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

○全委員

異議なし。

○石崎教育長

議案第21号及び議案第23号は公開しないことといたします。

議事に入る前に行政報告をさせていただきます。

お手元に、「令和7年7月～8月 体育関係 北海道大会等出場 一覧表」をお配りしています。先ほど全道大会に出場する知床未来中学校の生徒が、表敬訪問にいられました。管内の中体連等の予選を勝ち上がり全道大会への出場を決めた子ども達です。合同チームが多くなっていますが、ソフトテニスは単独チーム、野球は知床未来中学校の生徒が多く所属しています。バスケットの女子は中標津中学校が12名、知床未来中学校が2名ですが、中標津中学校の仲間と一緒にプレーできる最後の大会なのでがんばりたいという言葉がありました。全道大会は暑い地域での開催になりますが、がんばってほしいと思っています。

北海道市町村教育委員会研修会が7月17日に札幌市で開催され、芦崎委員、横澤主幹、八幡課長、私の4名で出席をしたところです。大空高校の事例発表が、当町の高校

存続問題の参考になる部分がありました。

地域みらい留学対面合同学校説明会が6月21日から22日に東京都で開催されました。地域みらい留学は羅臼高校の全国公募に関わるものです。令和7年度の行政執行方針で令和8年度から全国公募を目指すということを掲げていましたが、子ども達が3年間生活をする場所の提供が難しく、現段階においては令和9年度からの全国公募に向け取り組みを進めているところです。今年度から教育支援係長を配置していますが今回の説明会には羅臼高校の古屋校長、生徒2名、学務課の四ツ屋主事が参加したところです。2日間の日程で130校以上が参加し来場者は1,000名という大きな説明会です。初日は12組程度、2日目は16組程度が羅臼高校のブースに来ていただき興味深く羅臼高校の話を聞いてくれたということです。羅臼町の高校と地域に興味を持っていただいたと報告を受けています。第2回の説明会は8月23日から24日に開催されますので、同じメンバーで参加し、PRをしたいと考えております。本日、6月21日と22日の詳細な報告をさせていただきたいと思いましたが、8月に第2回の説明会があることと、8月30日から31日に希望者を募りおためし留学として羅臼町に生徒が訪れることになっていますので、それらが終わった後にご報告をさせていただきたいと思えます。おためし留学については、当初の希望者が18名でしたが、最終的には50名となりました。定員は10名ですので、羅臼高校の古屋校長が希望理由等を確認しながら10名を選んでいるところです。今年度からの本格的な取り組みですが、手ごたえを感じているところです。今後は3年間暮らすための寮や下宿が課題となっていますので、8月の第2回説明会では、しっかりと説明ができる動きにしていきたいと考えています。先日、町長と副町長に第1回説明会の報告をさせていただきました。3年間の生活の拠点はどのような方向性で進めるのかという確認をしたところです。教育支援担当の福田係長も積極的に動き、下宿として協力をしてくれるという声を1件、2件いただいているということです。民宿を下宿にするというイメージです。打ち合わせを重ね具体的に第2回説明会に臨みたいと思っています。令和7年度の大きな取り組みの一つとなっている羅臼高校の存続と全国公募に向けた動きを進めているということをお伝えさせていただきました。今後もその都度ご報告をさせていただきたいと思えますのでよろしくお願い致します。

それでは議事に入ります。

【議 事】

●議案 第21号 令和7年度準要保護児童・生徒の認定について

○石崎教育長

議案第21号「令和7年度準要保護児童・生徒の認定について」担当から説明をお願いします。

非 公 開

○石崎教育長

議案第21号「令和7年度準要保護児童・生徒の認定について」は可決とさせていただきます。

- 議案 第22号 「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメントへの対応ガイドライン」及び「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメント対応マニュアル」の策定について

○石崎教育長

議案第22号「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメントへの対応ガイドライン」及び「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメント対応マニュアル」の策定について担当から説明をお願いします。

○学校教育係長

策定の経緯、目的等をご説明させていただきます。参考資料をご覧ください。

北海道教育委員会では、ハラスメント防止等に関する基本指針及びハラスメントの防止等に関する基本指針運用要綱に基づき、ハラスメントの防止に向けて取り組んでいるところであります。令和7年4月1日の北海道カスハラ防止条例及び北海道カスハラ防止条例に係る指針の施行に伴い、道立学校教職員のカスハラへの対応ガイドライン及びカスハラ対応マニュアルが策定されました。これに伴い、各教育委員会においても適切に対応するよう道教委より通知がありましたので、この度、当町においてもカスハラガイドライン及びカスハラ対応マニュアルを策定するものであります。当町においては、ハラスメント防止等に関する基本指針並びに基本指針運用要綱を令和2年10月に作成、施行し、ハラスメント防止、ハラスメントが発生した場合に適切に対応するための措置について対策を図っているが、それとは別に、道教委に合わせカスハラに関してのガイドラインとマニュアルを策定するものです。

策定の目的は、北海道カスハラ防止条例制定を踏まえ、町立学校及び町立幼稚園自らが率先してカスハラを「しない、させない」ことに取り組む観点からも定めるものであり、町立学校及び町立幼稚園に勤務する職員が、カスハラになり得る言動などを受けた場合に、組織として適切に対応するための措置に関し必要な事項を定め、カスハラ被害を防止し、職員の能率を十分に発揮できる勤務環境を確保することを目的としております。

7月10日の校長会、7月15日の園長・副園長会議にてカスハラ対応ガイドライン及び対応マニュアル(案)について説明しております。

本日の教育委員会にて可決された後、8月1日から適用する予定となっております。

○石崎教育長

議案第22号「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメントへの対応ガイドライン」及び「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職

員等のカスタマーハラスメント対応マニュアル」の策定について説明がありました。委員の皆さんからご意見、質問等がありましたらお願い致します。

○全委員

意見、質問等は特になし

○石崎教育長

北海道の条例制定に伴い教育現場でもしっかりと制度を策定するということです。教育現場では難しい部分もあると思いますが法的根拠があることにより、先生方は保護者対応がしっかりとできるようになると思います。

議案第22号「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメントへの対応ガイドライン」及び「羅臼町立学校及び羅臼町立幼稚園における教職員等のカスタマーハラスメント対応マニュアル」の策定については可決とさせていただきます。

●議案 第23号 令和7年度羅臼町奨学資金貸付について

○石崎教育長

追加議案となります。議案第23号「令和7年度羅臼町奨学資金貸付について」担当から説明をお願いします。

非 公 開

○石崎教育長

議案23号「令和7年度羅臼町奨学資金貸付について」は可決とさせていただきます。

●報告 第11号 諸会議・諸行事について

○石崎教育長

報告第11号「諸会議・諸行事について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

議案の4ページをお願い致します。報告第11号「諸会議・諸行事について」報告をさせていただきます。議案の5ページをお願い致します。8月から9月までの主な予定を記載しています。

学務課所管事項です。本日7月25日から羅臼高校が夏季休業に入り、明日7月26日から、幼・小・中学校が夏季休業に入ります。羅臼高校は8月19日に始業、幼・小・中学校は8月20日の始業となっています。8月23日から24日に地域みらい留学高校進学フェスが東京で開催されますので参加する予定となっています。8月27日に春小・羅小合同の就学時検診を羅臼小学校で行います。8月の定例教育委員会は27日を予定しています。8月29日に指導主事計画訪問が羅臼幼稚園で行われます。8月29日に根室管内市町教育委員会連合会総会及び研修会が別海町で開催されます。8月29日から31日には、おためし地域留学in羅臼を行います。全国から10名の中学生を招いて羅臼町を体験していただくプログラムを準備しています。8月31日に福祉のつどいがらうすぽで開催されます。9月4日から5日に小学校合同修学旅行が行われます。9月7日から9日に一貫教の研修として福島県大熊町・双葉町に行きまいます。9月8日から12日に釧教大境ゼミ基礎実習が、羅臼小学校と春松小学校で行われます。9月9日から11日は第3回羅臼町議会定例会が開催されます。9月18日指導主事計画訪問が春松幼稚園で行われます。9月25日には春松小学校で指導主事計画訪問が行われます。9月21日に羅臼幼稚園の運動会が羅臼小学校のグラウンドで開催されます。9月の定例教育委員会は24日を予定しています。9月27日から28日は知床らうす産業祭「羅来楽」が羅臼漁港を会場に開催されます。9月29日から30日は小中高校の学期間休業となっております。学務課所管事項は以上でございます。

○社会教育課長

議案の6ページをお願い致します。社会教育課、図書館、郷土資料館所管事項です。8月20日、9月19日にこまぐさ学級が行われます。8月21日、9月2日、4日、11日、25日には水産教室を行います。8月23日、9月21日は知床Kidsを行います。8月24日は公民館講座としてガラスアクセサリー作りをらうすぽで行う予定となっており、本日発行の町政だよりにより周知をしたところです。8月31日に管内スポーツ交歓大会を開催します。今年度は羅臼町が開催地ですが、バレーボール、バスケットボール、剣道、バドミントンを羅臼町で開催し、会場の都合により野球、ソフトテ

ニス、卓球は、標津町と中標津町で開催する予定となっております。9月13日から17日には令和7年度「絵手紙移動展」をらうすぽで行います。9月15日には温水プールが営業終了となります。9月16日に少年芸術劇場を羅臼小学校で開催します。図書館所管事項です。8月1日から3日にらうす寺子屋キッズをらうすぽで行います。今年度は4名が参加する予定です。9月8日には管内図書館協議会第2回研修会が標津町で行われます。郷土資料館所管事項です。8月21日に静岡県及び愛知県県民会議の郷土資料館見学が行われます。9月8日には札幌学院大学の産業調査実習が行われます。9月18日に雨天時の対応として、浜中町立散布小学校の修学旅行が予定されています。以上でございます。

○石崎教育長

報告第11号「諸会議・諸行事について」説明がありました。ご意見やご質問等ありましたらお願い致します。

小学校の合同修学旅行は一校一園化に向けた取り組みです。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

報告第11号「諸会議・諸行事について」は承認とさせていただきます。

●報告 第12号 令和7年度一般会計予算補正（専決）について

○石崎教育長

報告第12号「令和7年度一般会計予算補正（専決）について」担当から説明をお願いします。

○社会教育課長

追加議案の3ページをお願い致します。報告第12号「令和7年度一般会計予算補正（専決）について」です。令和7年7月14日付で専決処分した内容をご報告させていただきます。8款：教育費、6項：保健体育費、1日：保健体育総務費、その他スポーツ振興に要する経費、18節：負担金補助及び交付金に175万円を追加したものであります。内容は、例年、スポーツに係る派遣費につきましては、150万円を予算計上しておりましたが、6月末日現在で約120万円強の支出があり、残額が30万円弱となったところであります。7月に入り中体連や高体連の地区大会が開催され、羅臼町内の子ども達の活躍が目覚ましく、配布した資料のとおり全道大会の出場が決まり、この資料分の助成額で約110万円となり予算不足が確定したところです。また、昨年度9月から3月までで約90万円助成実績があることから、差し引き約175万円程度の不足が見込まれ、7月14日付けで175万円を専決補正することとなりました。派遣費の予算合計額は325万円となっております。なお、この件につきましては、9月に開催する第3回定例議会において報告し、承認を得る予定となっております。以上でございます。

○石崎教育長

報告第12号「令和7年度一般会計予算補正（専決）について」説明がありました。ご意見やご質問等ありましたらお願い致します。

説明のとおり、派遣費の予測が難しい中でたくさんの活躍があり、全道大会に出場するという内容ですので、専決処分をしたという内容です。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

報告第12号「令和7年度一般会計予算補正（専決）について」は承認とさせていただきます。

以上で議事は終了となります。

【その他】

●教育指導主幹通信について

○石崎教育長

その他として、教育指導主幹通信について説明をお願いします。

○横澤主幹

暑いが続いています。管内の市町の学校では、臨時休校や始業時間の繰り下げを行っています。羅臼町は熱中症の警戒レベルには達しなかったため臨時休校等はありません。子ども達に熱中症等の症状は無く、夏休みを迎えることができ本当に良かったと思っています。

今号では、主幹通信でたびたびご紹介している「元校長の学校アップデート！No. 11 管理職として大切にしていたこと」として、元札幌市立平岸西小学校長の北原先生の記事をご紹介します。

学校経営における全責任は、校長（管理職）にあります。管理職は、責任を取ることが仕事です。学級崩壊を担任の指導力のなさで捉えるのではなく、管理職の責任と捉え、具体的な改善策を打ち出すことが必要です。中学校では学年の教師集団がチームとなって対応しますが、小学校では担任外教諭等の人的配置で乗り切ろうとする傾向があります。

人的配置は単なる対処法で根本的な解決にはならず、担任外教諭の業務が滞ることとなり、学校全体が疲弊していきます。教師が必死になって立て直すのではなく、子どもが必死になって「楽しく豊かな学級づくり」に取り組むように自発的・自治的な活動の充実を図ることが必要です。

「何のために行っているのか」「本当に必要なことなのか」と現状を捉え直し、前例踏襲に陥ることなく、改善すべきことはちゅうちょせず即時改善することが大切です。例えば、平岸西小では、つぎのような取り組みを行いました。

○職員会議や職員集会の開始時刻に遅れてきた職員を待たない（時刻を守っている職員を大切にすることが「思いやり」である）。

○職員会議の提案の仕方を変える（資料を事前配布しているのでポイントを絞って提案する）。

○学級閉鎖の決定に各学年1人を招集しない（関係職員のみで良い）。

○子どもが委員会やクラブを立ち上げる。

○始業式、終業式や全校朝会の退場順を上学年からにする（上学年がお手本になる）。

○地震で校舎は倒壊する恐れがないので、地震時の避難訓練でグラウンドに避難しな

い。ただし、訓練なので「体育館集合」はあり得る。

管理職が職員に話す言葉には「親睦」「指導」「助言」という異なる意味があることを自覚して対話することが大切です。職員とのコミュニケーションは大切だと考え、職員の大変な時間を奪って雑談に花を咲かせ「職員と良好な人間関係を築いている」と満足してはいけません。職員は、管理職からの適時・適切な指導や助言を求めています。

そこで、職員が現在抱えている業務で、困っていることや管理職の判断が必要なことを察知して、こちらから声をかけて職員の困りや不安を取り除くように心がけることが大切です。不安を放置すると不信感につながり、安心を積み重ねると信頼につながります。

全校朝会や始・終業式で「校長先生のお話です」「始め（終わり）の言葉です」という司会の言葉で、校長が話を始めたり教頭が「始めの言葉」「終わりの言葉」を言ったりしていると、子どもたちは「校長（教頭）先生の名前を知らない」で過ごすことになります。校長や教頭の名前が消えないようにするためには、つぎの取り組みが必要です。

○全校朝会や始・終業式などの儀式的行事や運動会で、司会が「北原徹也校長先生からのお話です」と言うようにする。

○始・終業式などの儀式的行事や運動会で、司会が「北原徹也教頭先生に始め（終わり）の言葉を言っていただきます」と言うようにする。

フルネームで名前を呼んでもらっていると、子どもたちは「校長（教頭）先生」ではなく「北原徹也校長（教頭）先生」と呼びます。もちろん子どもたちに対しても「君」「あなた」ではなく、名前を呼ぶことによって、一人ひとりの存在を大切にしているという風土をつくります。

私の校長時代ですが、横澤という名前を覚えている児童は半数以下だったのではないかと思います。校長会議、教頭会議でもこの文章を配りたいと思います。

次のページをお願いします。6月14日に実施した羅臼町特別支援教育研修会のアンケート結果です。今年からアンケートの指標を変更しています。昨年度までは、4：満足、3：少し満足、2：やや不満、1：不満でしたが、今年度からは、4：非常に満足、3：満足、2：やや不満、1：不満に変更しています。また、外部評価委員から満足と理解は違うのではないかと指摘を受け、今回から理解度として、4：よくわかった、3：わかった、2：あまりわからなかった、1：わからなかったという指標を加えています。アンケート結果ですが、各項目の期待値3.0を超える3.5程度となり、目標は達成できたと思っています。

別にお配りした、令和7年度全国学力・学習状況調査の結果をご覧ください。この調査は4月に小学校6年生と中学校3年生を対象に実施したものです。1枚目が小学校

の国語と算数です。羅臼町の国語の正答率は65%です。全道が65%、全国が66.8%ですので全道及び全国と同程度の結果ということになりますが、右側のチャートでは「言葉の特徴や使い方に関する事項」が全国平均よりも低くなっています。この項目は漢字の読み書きです。「暑い」の読み書きの正答率が低くこのような結果になっています。以前から指摘されている漢字の書き取りが原因ということも考えられます。羅臼町の算数の正答率は46%です。全道が55%、全国が58%ですので、全国よりも10%以上低い結果となっています。次のページは理科です。羅臼町の正答率は55%、全道が56%、全国が57.1%ですので全道及び全国と同程度の結果です。次のページをお願いします。平成22年度からの経年変化のグラフです。国語に関しては全国平均並みを維持していますが、算数は大きく下がっています。各小学校に原因の究明を指示していますので、後日その結果を教育委員の皆さんにご報告させていただきたいと思えます。タブレット導入後、正答率が下がっているように感じっていますが、各小学校の分析を待ちたいと思えます。

最後に中学校です。中学校はかなり健闘しています。先生方ががんばってくれた結果だと思えます。知床未来中学校の国語の正答率は50%、全道は54%、全国は54.3%です。右側のチャートを見ていただいても、全道全国とほぼ重なる結果となっています。知床未来中学校の数学の正答率は48%、全道が47%、全国が48.3%です。全道を超え全国と同程度の正答率でした。数学のチャートも全道全国とほぼ重なる結果となっています。経年変化のグラフをご覧ください。国語は全国平均に近づき、数学は全国平均に並びかけており、数年来で最も良い結果となっています。知床未来中学校には良い結果になった理由の分析をするよう指示しています。現在の中学校3年生は学力が高い傾向にある学年のようですが、子ども達も先生方もがんばってくれたと思えます。詳しい分析結果は8月または9月の教育委員会でご報告させていただきたいと思えます。

○石崎教育長

主幹通信についてご確認、ご質問等がありましたらお願い致します。

○芦崎委員

管内の学校では気温の高さから臨時休校等の対応を行ったということですが、指標を基にして判断をしているということですか。

○横澤主幹

今回の暑さが始まってから、暑さ指数を毎日確認しています。

○芦崎委員

それは公表するものではないということですか。

○横澤主幹

公表しても問題はないと思います。

○芦崎委員

朝の段階で保護者もその指標が分かれば良いと思います。テレビで管内他地域の臨時休校を見たときに、羅臼町の学校はどうかと保護者間で話題になったと聞きました。事前の周知が可能であれば、町のLINE等でお知らせしていただくと保護者は安心すると思います。

○学務課長

環境省で熱中症警戒アラートの指数が公開されています。指数が31以上が危険ということになりますが、指数が31を超えた場合でもすぐに休校ということではありません。学校、教育委員会で検討した上での判断になります。標津町や中標津町は気温の上昇を予測し休校の判断をしたと思います。

○芦崎委員

施設の状況やエアコンの有無により、その指標だけでは判断が難しいと思います。

○石崎教育長

指標が31になった時点で休校しなければならないというものではありません。その都度状況に応じ学校長が教育委員会と連携して判断するということです。標津町と中標津町の気温は34度や35度と高く、予報が出た時点で判断をしたと思います。羅臼町は管内他町ほどの気温ではないという見込でした。

○芦崎委員

最高気温を見るとそうかもしれませんが、例年は気温の低い羅臼町ですので、上がり幅は大きかったと思います。

○石崎教育長

暑さ指数は、気温だけではなく湿度も含めての指数です。標津町、中標津町、別海町と比較したときには、羅臼町は管内他町の段階までは達していないということでした。明確にこの指標を超えた時点で臨時休校というものはありません。状況に応じてということになります。

○横澤主幹

熱中症警戒アラートが出た時点で検討に入ります。環境省の熱中症予防のホームページに、暑さ指数WBGTというものがあります。指標は5段階あり、軽い方から順に、2.1未満「ほぼ安全・適時水分補給」、2.1以上2.5未満「注意・積極的に水分補給」、2.5以上2.8未満「警戒・積極的に休息」、2.8以上3.1未満「厳重警戒・激しい運動は中止」、3.1以上「危険・運動は原則中止」となっています。羅臼町は3.1を超えておらず厳重警戒でした。

○芦崎委員

何時頃に判断するものですか。テレビでは朝の早い時間から休校の情報が放送されています。それを見た保護者は、羅臼町は何時に判断しているのかと思ってしまう。

○石崎教育長

1時間毎、30分毎に検討しているわけではありません。学校には暑さ指数計が設置されていますので、時間を決めてということではなく、常時気にして確認をしているということです。

○佐々木委員

保護者の方がどのように判断をしているのかを知っておいた方が良いと思います。

○芦崎委員

熱中症警戒アラートが出た地域の学校は休校ということですか。

○横澤主幹

熱中症警戒アラートは管内毎に発表されます。そのため、標津町、中標津町、別海町と、比較的気温の低い羅臼町と根室市では状況が異なります。先ほどご説明しました暑さ指数も含め総合的な判断が必要になります。

○石崎教育長

施設の関係もあります。エアコンが整備されている学校は、暑さ指数が高くても健康が維持できると学校長が判断をすれば授業を行うことは可能です。羅臼町は、普通教室にスポットエアコン、保健室にルームエアコンを設置しています。

○横澤主幹

標津町は、火曜日の段階で木曜日までの臨時休校を決めました。

○芦崎委員

標津町は基準があるということですか。

○横澤主幹

標津町は校舎が古くエアコンを設置していないと聞いています。別海町は一地区のみ臨時休校でした。その学校は統合を控えているためエアコンを設置していないということです。

○学務課長

熱中症警戒アラートが出ると予想される2日程度前から検討することになります。事前に検討することで、アラート発表後に迅速な対応ができるということです。標津町と中標津町はそのような方法で進めたと思います。

○芦崎委員

スポットエアコンやルームエアコンが設置されているのであれば、暑さ指数が高くて授業を行うことは可能ということですか。

○学務課長

学校長と教育委員会の判断によります。

○石崎教育長

指標や施設の実情に合わせ総合的に判断するという事です。

○横澤主幹

根室市では市内に大きな学校が4校ありますが、いずれもエアコンを設置しておらず、午前授業にした日があったということです。市内よりも気温が高かった厚床地区の学校はエアコンが設置されており、通常どおりの授業をしたそうです。

○芦崎委員

テレビで他地域の臨時休校の情報を見ってしまうと、羅臼町はどうかかと思ってしまうので、どのように検討、判断をしているかを保護者に周知できれば良いと思います。

○石崎教育長

子ども達の安全が第一です。

○学務課長

各学校は、日陰の教室や体育館で授業をするなど工夫しています。

○葛西委員

子ども達が体調不良になったということはありませんか。

○横澤主幹

各学校からそのような報告はありません。

○芦崎委員

学力学習状況調査の結果ですが、中学校が全国に追い付いてきたと思いますが、グラフを見ると全国平均が落ちてきていると思います。

○横澤主幹

理由は分かりませんが今年の全国平均は落ちています。

平成22年度から平成30年度までは、国語と数学で基礎的なAと応用的なBがありました。この集計では基礎的なAを使っていますので、平成30年度までは全国との差が小さくなっています。

○芦崎委員

全国的な指導力、教職員の質ということは考えられますか。

○横澤主幹

昨日の新聞に書かれていたことですが、北海道の教員採用試験の倍率がほぼ1.0でした。

○芦崎委員

教職員を目指す学生が少なく、子ども達の学力にも影響するということですか。

○横澤主幹

教職員の質が落ちてきていることが考えられます。

○芦崎委員

中学校3年生の学力が全国平均並みになったということは本当に良かったと思います。

○石崎教育長

ご確認、ご質問等がありましたらお願い致します。

○全委員

確認、質問等は特になし。

○石崎教育長

事務局から連絡報告等がありましたらお願いします。

○総務管理係長

根室管内市町教育委員会連合会定期総会及び教育委員研修会のご案内をお配りしています。日程は8月29日金曜日、場所は別海町、午前中に定期総会と基調講演、午後は現地視察となっております。根室教育局への報告期限が8月6日水曜日となっておりますので、8月1日金曜日までに出席をご連絡願います。

○石崎教育長

例年1泊2日の日程ですが、今年は1日日程ということですか。

○総務管理係長

今年は別海町で開催ですが、宿泊先の確保と、事前のアンケート結果を参考として、1日日程になっています。

○芦崎委員

出席します。他の用事がありますので自家用車で参加しても構いませんか。

○総務管理係長

公用車を用意していますが、自家用車でも構いません。

○佐々木委員

出席します。

○葛西委員

不在のため欠席でお願いします。

○石崎教育長

他に事務局から連絡報告等がありましたらお願いします。

○学務課長

次回の第9回教育委員会は8月27日水曜日午後3時30分からを予定していますのでよろしくお願い致します。

○石崎教育長

委員の皆さんから全体を通してのご意見、確認事項がありましたらお願い致します。

○全委員

意見、確認事項は特になし。

○石崎教育長

以上で令和7年第8回教育委員会を終了させていただきます。